

けせん絆

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

優しさや信頼のある医療の実現



目次

- 事務局あいさつ
- CEセンター紹介
- 臨床心理科紹介
- 歯科衛生士が教える「歯磨き」について
- 診療案内



事務局長あいさつ

～「コロナ禍」の先を見据えて～



岩手県立大船渡病院 事務局長 **千田 了**

平素より、当院の事業運営に対しまして多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。特にも、新型コロナウイルス感染症への対応につきましては、気仙医師会や気仙薬剤師会の先生方をはじめとし、地域の多くの方々との連携により、継続した検査や医療の提供ができているものとあらためて感謝いたします。

小職は、今年4月に前任地の県立磐井病院から当院に赴任してまいりましたが、この気仙地域で勤務させていただくのは5年ぶりとなります。今回は、平成27年4月から平成29年3月までの2年間、まだ仮設の病院であった県立高田病院に勤務させていただき、その際にも、陸前高田市はもとより、気仙地域の多くの方々にご大変お世話になりました。県立高田病院で勤務していた頃は、東日本大震災津波からの復興工事により、毎日のように周囲の景色が変わっていたことを昨日のこのように覚えております。

さて、今に始まったことではありませんが、医療をとりまく環境は常に変化しています。新興感染症として全世界的なパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症もその一つと言えますが、直近の出来事としては、ロシア・ウクライナ情勢の悪化（戦争）やアメリカの金融政策による日本経済への影響（物価高）なども病院経営を圧迫する要因となっておりますし、過去、現在、未来と長期間の課題となっている少子高齢化や人口流出による人口減少も、直接肌を感じることができる重要な環境変化となっております。そのような中で、当院を含む県立病院等の事業運営に大きく影響するものとして、検討が開始された次期岩手県保健医療計画や、今年3月に総務省が策定した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」などがあり、今後これらに対応していく必要があるところです。

特にも、経営強化ガイドラインへの対応では、「役割・機能の最適化と連携の強化」、「医師等の確保と働き方改革」及び「新興感染症に備える平時からの取組」などを内容として盛り込んだ経営強化プランを策定することになります。この中の「役割・機能の最適化と連携の強化」に関しましては、今後「地域の協議の場」で協議することとなりますが、今年度運用が開始された外来機能報告精度のガイドラインに示されている「紹介受診重点医療機関」としての役割を当院が担う必要があると考えており、そのためには、今まで以上に地域の医師会の先生方等との連携を密にしていくことが重要であると思っています。

現在、地域が一丸となって新型コロナウイルス感染症と戦っていますが、どのような形であれ、あまり遠くない未来にこの感染症が終息することを期待し、その先を見据えた当院の地域での役割や機能のあり方について、地域の皆さまのお力を借りながら考えていきたいと思っております。今後も、圏域内の県立病院等との連携も更に強化しながら、地域の方々と一緒に気仙地域の医療を守るために尽力させていただきたく、引き続きのご指導とご協力をお願いいたします。



臨床工学技術科



臨床工学技術科には4名(男性3名、女性1名)の臨床工学技士(以下CE)が常勤し業務をしています。

臨床工学技士とは厚生労働大臣の免許を受けて「医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作および保守点検を行うことを業とする者」をいいます。生命維持管理装置とは人の呼吸、循環又は代謝の機能の一部を代替し、又は補助することが目的とされている装置をいいます。具体例としては人工呼吸器、人工心肺装置、血液浄化装置、体外式ペースメーカー、補助循環装置などがあります。(臨床工学技士法条文より抜粋)

生命維持管理装置は手術室、集中治療室、人工透析室などで主に使用されています。また、その他の医療機器も院内で多く使用されており、臨床工学技士は院内全体に渡って業務を行っています。

<院内での業務風景>



①圏域病院業務応援

岩手県立高田病院と住田地域診療センターに業務応援を行っています。

高田病院は月2回の業務応援(第1.3週の木曜日)、住田地域診療センターは2ヶ月に1回の業務応援(第2週木曜日)です。

業務応援の内容としては、医療機器の勉強会の実施(送液装置/AED/人工呼吸器/酸素ボンベなど)、病院内のME機器保守管理業務(終始業点検/定期点検/バッテリー交換/修理など)です。



岩手県立高田病院



住田地域診療センター



在宅訪問

②在宅人工呼吸器患者対応

当院でフォローしている在宅人工呼吸器患者(主に小児)の人工呼吸器を主とした対応をしています。在宅訪問の際は、小児科医師、看護師、CEの3名で対応します。CEの業務内容としては、人工呼吸器回路交換(月1回)、人工呼吸器動作点検などです。レスパイト入院の際は院内フォローもしています。

これからも患者さんに安心・安全な医療を提供できるように業務を行いたいと思います

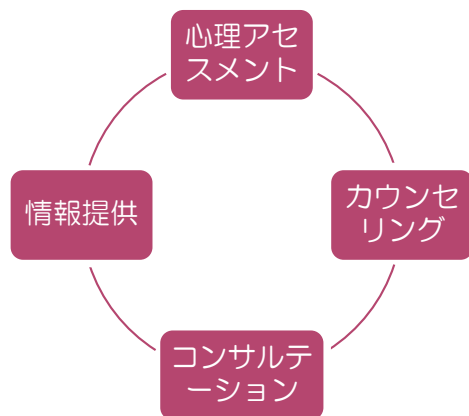


臨床心理科 紹介

皆さんは公認心理師（臨床心理士）という職種をご存知でしょうか？

臨床心理学の知識をもとに、人の心の問題にアプローチする職種です。2017年9月に国家資格になり、これまでの民間資格「臨床心理士」と「国家資格：公認心理師」の資格で働いています。大船渡病院では、現在常勤2名体制で業務に当たっています。

私たちは、医師の指示に基づいて患者さんの心理的支援を行っています。患者さんが現在抱えている問題や悩み、解決したいことについて共に考え、患者さん自身の本来もっている力を引き出す為の支援を行っています。また、患者さんに健康な面や強みを伝えていくことで、自分らしさを大事にできるような関わりを行っています。



私たちの仕事を分類すると、大きくこの4つになるかと思います。①心理状態の観察と分析をする心理検査（アセスメント）②心理的な相談援助をする心理療法（カウンセリング）③心理に関する支援関係者相談（コンサルテーション）④心の健康に関する情報提供が主な役割です。

大船渡病院での具体的業務は、精神科での診断・鑑別補助としてのアセスメントやカウンセリング、小児科での発達検査と合理的配慮への支援、産婦人科での妊産婦ケア、脳神経外科での高次脳評価となっています。また、COVID-19 流行後、心の健康に関する情報提供として、臨床心理科便りを月1回発行しています。

最近では、診療科や職種問わず、心理に対するコンサルテーションに対応しています。チーム医療にも参画し、“人はいかなる状況下でも成長できる力を持つ存在”という視点を大切に、その人らしさを支えています。

これからも、縁の下の力持ちとして、医療の下支えとなるよう、専門的知識と技能の提供を目指していきます。



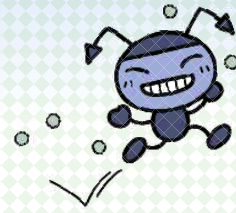


歯科衛生士が教える「歯磨き」について



口の中を清潔にする方法として「歯みがき」や「うがい」がありますが、細菌のかたまりである『歯垢』は、『うがい』では落せません。物理的にこすり取ることが必要です。

『歯みがき』に関する事について説明します。



歯みがき法

色々な磨き方がありますが、代表的な磨き方は『スクラビング法』です。

歯面に歯ブラシの毛先を直角に当て、小刻みに横に動かして磨く方法になります。大きく横に動かすと、磨き残しが出る場合があるので注意が必要です。

歯周病が気になる方には毛先を歯ぐきに合わせて45度傾けて磨く『バス法』がお勧めですが、力が入ると歯ぐきを傷つけることがあります。

歯ブラシの持ち方

力が入ると磨きたいところに毛先が届かないことがあるため、『えんぴつ持ち』がお勧めです。力が入りにくく、小刻みに動かしやすい持ち方です。

歯ブラシの選び方

ヘッド部分（植毛部分）が小さい物が、細かいところまで磨きやすいです。

毛先の硬さは「ふつう」～「やわらかめ」がお勧めです。

「かため」の歯ブラシは歯ぐきを傷つける場合があります。



補助清掃用具

歯ブラシだけでは磨ききれない部分があります。

歯間ブラシやワンタフトブラシ・デンタルフロス等も併用することをお勧めします。

洗口液と液体歯ミガキの違いについて

どちらも様々な種類が販売されていますが、洗口液と液体歯ミガキは使用方法が異なります。

アルコールが含まれるものとノンアルコールの物が販売されていますが、ノンアルコールの物がお勧めです。

『液体歯ミガキ』はブラッシング前に口に含み、ブクブクうがい後に歯を磨きます。

『洗口液』は歯みがきとは関係なく使用できます。

はみがき粉について

販売されているはみがき粉には、歯を強くする『フッ素（フッ化物）』が含まれています。濃度が異なる歯みがき粉が販売されていますので、年齢に合った濃度の歯みがき粉を使用してください。

口の中の状態は人によって異なります。その人に合った磨き方や道具を使用するためにも『かかりつけ歯科』をもち、定期的に受診することをお勧めします。

岩手県立大船渡病院診療案内

〈〇は新患の方（予約なし）等当日の状況にて診療可能、特殊外来は完全予約制〉

階	No	診療科	時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	受付時間		
1階	受付1	循環器内科	午前	新患※1 再来	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	8:00～11:00	
		循環器内科 特殊外来	完全予約	---	心臓外科外来 (第1、第3、第5)	---	ベースメーカー 外来(第2、第4)	---	---		
		脳神経内科	午前	新患 再来	---	予約制 紹介のみ	---	予約制 紹介のみ	---		8:00～11:00
		血液内科	午前	新患 再来	---	---	院内紹介のみ 予約制	---	---		
	受付2	内科 消化器内科 消化器内科 特殊外来	午前	新患 再来	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	8:00～11:00	
			完全予約	---	糖尿病外来	---	肝外来 糖尿病外来	---	---		
		外科 特殊外来 ※3	午前	新患 再来	〇	〇	〇	〇	〇	8:00～11:00	
			午後	完全予約	---	乳腺外来 (第2、第4)	---	---	血管外来 (第2、第4)		---
		麻酔科	午後	完全予約	---	---	---	---	---	---	---
			医師不在のため休診中	---	---	---	---	---	---	---	
	緩和医療科	午前	新患 再来	---	場所：血液内科	場所：外科	---	---	---	8:00～11:00	
		場所：血液内科	場所：外科	---	---	---	---	---	---		
受付3	小児科 特殊外来	午前	新患 再来	〇	〇	---	〇	〇	8:00～11:00		
		午後	完全予約	予防接種	発達障害 心臓外来 小児外来(第2)	慢性疾患外来 新生児外来	乳児健診 心臓外来(第1、3)	乳児健診 内分泌外来(第3) 腎臓外来(第4)		神経外来(第1) 小児外科(第2) 予防接種 血液外来 (偶数月第3)	---
受付3	整形外科	午前	新患 再来	〇	手術	〇	〇	〇	月・水・木・金 8:00～10:30		
		午後	手術	手術	手術	手術	手術				
	呼吸器内科	午前	新患 再来	---	予約制 紹介のみ (岩手医大医師)	---	予約制 紹介のみ (高田病院医師)	予約制 紹介のみ (岩手医大医師)	8:00～11:00		
呼吸器内科 特殊外来	午前	完全予約	---	予約制 (岩手医大医師)	---	予約制 (高田病院医師)	予約制 (岩手医大医師)				
受付4	脳神経外科	午前	新患 再来	〇	〇	〇	〇	〇	8:00～11:00		
		新患※4	---	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	予約制 紹介のみ	---				
	泌尿器科	午前	再来	予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	8:00～11:00		
		新患	---	---	---	---	---	---			
放射線科 ※5	午前	新患 再来	---	---	予約制	---	---	8:00～11:00			
	午後	新患 再来	---	院内紹介のみ	---	---	---				
2階	受付5	産婦人科	午前	新患 再来	〇	〇	〇	〇	8:00～10:30		
		産婦人科 特殊外来	午後	完全予約	すくすく 助産外来	助産外来	すこやか 助産外来	すくすく助産外来 胎児工コー(第3)		---	
		耳鼻咽喉科 ※6	午前	新患 再来	---	〇	---	〇※6		〇	8:00～11:00
	形成外科	午前	新患 再来	---	---	〇	〇	---			
	受付6	精神科 ※7	午前	新患 再来	予約制	予約制	予約制	---	予約制	8:00～11:30	
			ダイケア	---	---	---	---	---	---		
		精神科 特殊外来	午後	完全予約	---	ストレス外来	---	---	---	---	
	眼科 ※8	午前	新患 再来	〇	---	---	〇	〇	8:00～10:30		
午後		新患 再来	---	---	手術	〇	---	13:00～15:00			
皮膚科	午前	新患 再来	〇	〇	---	---	〇		8:00～11:00		

- ※1 (循環器内科) 新患は地域医療連携室を通して予約・紹介状が必要です。心臓外科外来の新患(紹介含む)は受け付けておりません。
- ※2 (内科) 新患は予約・紹介状が必要です。健診で2次精査を受診希望の方は予約制になりますので電話でお問い合わせください。予約の電話 15:00～17:00 までとなります。
- ※3 (外科) ストーマ外来は随時受け付けております。受診前に電話でお問い合わせください。乳がん検診で2次精査を受診希望の方は予約制になりますので電話でお問い合わせください。
- ※4 (泌尿器科) 新患は地域医療連携室を通して予約・紹介状が必要です。
- ※5 (放射線科) 初診の方は受診日前週の金曜日 15 時まで以外来まで連絡願います。放射線治療目的の紹介は各診療科経由とさせていただきます。
- ※6 (耳鼻咽喉科) 毎月第1、3、5 木曜日は予約診療のみとなります。
- ※7 (精神科) 新患は事前に地域医療連携室を通して予約・紹介状が必要です。電話再診の受付は 9:00～11:30 です。
- ※8 (眼科) 木曜日の午後診察は 14:00 開始です。

最新情報はこちら⇒



- 【備考】①他病院へ診療応援、学会等で担当医師が不在になる場合や診療日が変わる場合がありますので、お知らせ掲示やホームページをご確認いただくようお願いいたします。
- ②緊急手術や急患対応等により診療日当日に急な変更がある場合がありますので、ご了承ください。
- ③診察待ち時間解消のため診療予約制を導入しておりますのでご利用ください。
- ④救急患者さんは、上記に関わらず随時、受付、診療しています。
- ⑤ご紹介等は地域医療福祉連携室までお願いします(救急を除く)。
- ⑥当日の患者紹介は担当診療科へご連絡のうえ、FAX 送信してください。
- ⑦新患受付業務と再来受付機の稼働は、午前8時からとなります。

岩手県立大船渡病院 地域医療福祉連携室

〒022-8512
岩手県大船渡市大船渡町字山馬越 10 番地 1
TEL: 0192-26-1111 (代表) 内線 6788
FAX: 0192-27-7170 (地域連携専用)
ホームページ <http://oofunato-hp.com/index.html>



IWATE PREFECTURAL OFUNATO HOSPITAL
岩手県立大船渡病院

〒022-8512 岩手県大船渡市大船渡町字山馬越 10-1
TEL.0192-26-1111 FAX.0192-27-9285
URL:oofunato-hp.com Email:EA1002@pref.iwate.jp
編集・発行 岩手県立大船渡病院広報委員会